

## 岡山ESD推進協議会 令和4年度活動報告

### 【重点取組① 持続可能な地域づくりの推進】

- 持続可能な社会づくりに向けた市民の理解を進め、岡山地域及び、それぞれの地域コミュニティごとに持続可能な未来の姿を描くとともに、その実現のための連携・協働を推進します。

#### (1) おかやまESDフォーラム2022

《別添1》

第1部として、ESD岡山アワード2022授賞団体への表彰状授与、副市長祝辞、岡山ESD推進協議会会長による講評及び授賞取組の発表を行った。

第2部として、県内中高生5団体（灘崎地域の中高生「灘崎公民館・チーム灘」、岡山城東高校、勝間田高校、清心女子高校、岡山工業高校）によるESD・SDGsの取組発表及び高校生とフォーラム参加者による意見交換・交流を行った。

開催日：11月19日（土） 場所：岡山国際交流センター

参加者：約60名

#### (2) 岡山ESDプロジェクト活動団体交流会

岡山ESDプロジェクト登録団体及び、岡山ESDプロジェクト活動助成金交付団体の交流会を行った。

開催日：6月6日（月） 場所：岡山市勤労者福祉センター

参加者：29名

### 【重点取組② SDGs達成に向けた実践】

- SDGsの達成に向けたESDの学びの役割を強調しながら、持続可能な社会づくりに向けた実践に繋がる取組を推進することで、SDGsの達成に貢献していきます。

#### (1) SDGs守ろう！海・川プロジェクト

《別添2》

①岡山連携中枢都市圏の12市町で連携し、海ごみ削減を目指した河川のごみ拾いを中心としたイベントを開催（春、秋の年2回）

- ・宝伝の海岸清掃（参加人数：83名）

開催日：6月26日（日） 会場：田坪海岸

主催：岡山市・岡山ESD推進協議会

- ・「岡山のランナー集まれ！街中クリーン大作戦」（第1回）（参加人数：約50名）

開催日：5月8日（日） 会場：下石井公園周辺

主催：栄光スポーツ ランニング専門店ランプロ

後援：岡山市、岡山ESD推進協議会、公益財団法人岡山県環境保全事業団

・「岡山のランナー集まれ！街中クリーン大作戦」（第2回）（参加人数：約50名）

開催日：10月9日（日） 会場：下石井公園周辺

主催：栄光スポーツ ランニング専門店ランプロ 共催：岡山市

後援：岡山ESD推進協議会、公益財団法人岡山県環境保全事業団

②SDGs 海川フォーラム2023～持続可能な社会に向けて～

学校、企業、地域団体などの取組発表及び参加者全員でのワークショップを通じて、海ごみ問題やSDGsについて学び合った。

開催日：2月5日（日） 会場：杜の街グレース会議室

参加者：66名

③SDGs パネル展

岡山連携中枢都市圏市町「河川・海ごみ回収レポート」と「SDGsの取組」を展示し、市民や職員に対し、具体的な取組事例を紹介することでSDGsの普及啓発を行った。

開催日：2月5日（日） 会場：杜の街グレース会議室（海川フォーラム会場内）

開催日：2月16日（木）・17日（金） 会場：岡山市役所本庁舎1階市民ホール

④後援等で協力した清掃活動

4月24日（日） 「与島・櫃石島クリーン大作戦2022」

（主催：グリーンパートナーおかやま）

5月8日（日） 「岡山のランナー集まれ！街中クリーン大作戦」（第1回）

（主催：栄光スポーツ）

10月9日（日） 「岡山のランナー集まれ！街中クリーン大作戦」（第2回）

（主催：栄光スポーツ）

11月27日（日） 「海ごみストップ！旭川から考えよう」

（主催：山陽新聞社）

3月12日（日） 「海ごみストップ！笹ヶ瀬川クリーンアクト」

（主催：山陽新聞社）

（2）岡山連携中枢都市圏ESD実践

①SDGs・ESD研修

岡山連携中枢都市圏市町の職員、住民を対象としたSDGs・ESDに関する研修を4回実施した。（9/22 赤磐市、11/8 久米南町、12/8 真庭市、2/2 総社市）津山市と和気町は、次年度以降に延期した。総社市は、来年度の予定であったが今年度実施した。

②「未来わくわくSDGsフェスタ」での連携

「未来わくわくSDGsフェスタ」のパネル展示等で連携し、岡山連携中枢都市圏の取組を発信した。

主催：岡山市・岡山ESD推進協議会

来場者：約1,000人

### (3) 未来わくわくSDGsフェスタ【委託】

《別添3》

SDGsを学び実践行動につなげるため、ステージイベントや体験型ワークショップなどを行うSDGs普及啓発イベントを開催した。

開催日：8月23日（火） 会場：イオンモール岡山 1階未来スクエア

委託先：株式会社 ビザビ

主催：岡山市・岡山ESD推進協議会

来場者：約1,000人

### 【重点取組③ ユース・人材育成】

- 岡山地域の若者が持続可能な社会づくりに参画するための体制を整備するとともに、地域や団体等でESD活動をリードする人材を育成します。

#### (1) ユースに向けたイベントの開催

- ① 「みんなでしゃべろう すごろくDeゴール!!」をSDGsネットワークおかやまと共催。高校生、大学生等を対象に、SDGsに関連するすごろくを作成するグループワークを通じて、日常的に始められるSDGsについて考え、同年代の仲間とつながることを目的に開催した。

開催日：1月22日（日） 場所：ヒカリホールディングズ イベントホール

参加者：15名

- ② SDGsワンデイユースキャンプ ～フィールドワークとダイアログで仲間づくり（おかやまSDGsユースの集い2023）【委託】

《別添4》

SDGsを軸に岡山地域のユース同士の多様なネットワークを広げ、深めていく目的で開催した。

開催日：3月4日（土） 場所：杜の街グレース オフィスクエア

参加者：32名 委託先：SDGsネットワークおかやま

#### (2) ESDコーディネーター研修【委託】

市民団体、企業、行政関係者等を対象として、ESDの視点を身に付け、地域課題の抽出や、課題解決のための企画書作りを通して、地域や職場などでESDを推進するESDコーディネーターの育成を行った。

開催日：11月25日（金）、12月2日（金）、12月23日（金）、1月12日（木）の全4回

場所：岡山市勤労者福祉センター 参加者：15名

委託先：NPO法人持続可能な開発のための教育推進会議（ESD-J）

テーマ：「ESDコーディネーター養成研修～SDGsを視野に入れた地域づくりのために～」

#### (3) ESD学生インターンシップ【委託】

社会課題解決に向けて取り組む岡山のNPOや公民館の取組を体験し、持続可能な社会づくりに向けて主体的に参画する若者の増加を目的に開催。

期間：8月16日（火）～9月13日（火）

参加者：16名（岡山大学、ノートルダム清心女子大学、岡山理科大学、就実大学、中国学園大学、島根大学、叡啓大学、京都産業大学、立命館大学、日本文理大学）

実習先：一般社団法人SGSG、NPO法人岡山市子どもセンター、一般社団法人北長瀬エリアマネ

ジメント、NPO法人タブララサ、一般社団法人ほっと岡山、NPO法人若者応援コミュニティとりのす、岡山市立公民館、

委託先：NPO法人岡山NPOセンター

(4) ユネスコ／日本ESD賞賞金による若者向け助成事業の実施

《別添5》

グローバルな視野を持って岡山地域の持続可能な社会づくりに向けた取組にチャレンジする若者等を対象に、調査・研修の経費を助成する事業を実施する。

A) 国内外におけるESDやSDGs推進に向けた先進事例の調査に関する事業

認定件数 2件

B) 国内外におけるESDやSDGs推進に向けた研修等（会議、ワークショップ等を含む）への参加に関する事業

認定件数 4件

全6件について交付決定し、助成金を交付した。

【重点取組④ 地域コミュニティ・公民館・学校でのESDやSDGsの推進】

- 各学校園や公民館、地域団体等の主体的な取組を支援し、持続可能な地域づくりを推進します。

(1) 公民館におけるESDの取組の継続<公民館>

(2) 持続可能な地域づくりに向けた公民館の取組の充実<公民館>

(3) 岡山県ユネスコスクール高等学校ネットワーク実践交流会の支援

岡山県内10校のユネスコスクール高等学校が連携して開催する交流会を支援した。ワークショップやポスターセッション等を実施した。

開催日：12月16日（火・祝） 参加者：約98名 場所：岡山大学教育学部 講義棟

(4) 教員対象のESD研修会<教育委員会指導課>

市内全小中学校の教員を対象としたESD研修会は、新型コロナウイルスの影響で中止した。

(5) ESDに係る地域と連携した取組<教育委員会指導課>

学校が地域の方等を招いて授業を実施した際の講師謝礼金を岡山市教育委員会が負担する事業。

実施校数：延べ30校 協力いただいた地域の方：延べ148名

(6) ESD・SDGs出前教室の実施【委託】

小・中・高等学校からの要望に応じ、講師を派遣し「SDGs出前教室」を実施した。

実施：30件

委託先：SDGsネットワークおかやま

(7) SDGs火災予防広報の実施

岡山市南消防署との協働で、南区の小学校の5～6年生を対象にSDGsと防火・防災の授業を行った。

開催日：1/16 灘崎中学校、1/18 甲浦小学校、1/30 彦崎小学校、2/7 七区小学校、

### 【重点取組⑤ 優良事例の顕彰】

- ESD活動のモデルとなる優良事例を顕彰するとともに、多くの市民に発信することにより、活動の活性化と質の向上を図ります。

#### ◆ESD岡山アワード2022 応募157件（51か国・地域）

《別添6》

##### ◎授賞取組

- ◆ 「The initiative “Hamburg Learns Sustainability” has started the “Hamburg Master Plan ESD 2030（「ハンブルグにおけるサステナビリティ学習」構想による「ハンブルグ総合計画 ESD 2030年」）」

団体名：Initiative “Hamburg Learns Sustainability”（ドイツ連邦共和国）

- ◆ 「Environmental Education Programme（環境教育プログラム）」

団体名：Green Growth Africa Sustainability Network（Green Growth Africa）  
（ナイジェリア連邦共和国）

11月19日（土）のおかやまESDフォーラム2022にて、授賞団体への表彰状授与、副市長祝辞、岡山ESD推進協議会会長による講評及び授賞取組の発表を行った。

### 【重点取組⑥ ESD活動の拡大】

- 持続可能な社会づくりに向けた活動の輪を広げ、公民館や学校以外でも、ESDに関する地域活動の拠点を増やします。

#### （1）岡山ESDプロジェクト活動支援助成金

《別添7》

岡山ESDプロジェクト参加団体の活動内容の充実を図るため、活動費の一部を助成した。

募集期間：3月25日～4月28日 助成金説明会：4月2日（土）

交付団体説明会：6月6日（月） 交付決定：36団体

#### （2）ESD活動の情報発信

- ・ホームページ「おかやまSDGs・ESDなび」を活用した参加団体の活動の見える化  
「おかやまSDGs・ESDなび」ホームページで参加団体によるESD活動の情報を掲載するとともに、SDGsの各項目に関連した参加団体の紹介ページを活かして、活動の見える化を図った。

- ・Oniビジョン「おかやまESDなび」の放送

番組：4月 「みんなの公共冷蔵庫コミュニティフリッジ」

5月 「ESD学生インターンシップ」

6月 「SDGsに取り組む南消防署」

7月 「おかやまSDGsアワード2021」

8～9月 「コノヒトカンプロジェクト」

10～11月 「未来わくわくSDGsフェスタ2022」

12～1月 「能楽に取り組む三軒小6年生」

2～3月 「操山公民館 台所からSDGs」

・オンライン「ESDカフェ×SDGsシリーズ」の実施

《別添8》

様々なESD活動を実践している方やユース活動支援助成金を利用したユースを講師に迎えて、各種テーマについて発表や意見交換などの交流を行った。

参加人数：236名（令和4年度累計）

◆「ESDカフェ×SDGsシリーズ」事業が「RCEアワード2022」優秀賞受賞

#### （4）岡山ESDプロジェクト参加団体の拡大

令和4年度新規登録19団体 計360団体（令和5年3月31日現在）

新規登録団体：

Life is、バイオディーゼル岡山株式会社、NPO法人リトル・サン、特定非営利活動法人まんなか、未就園児親子の会、岡山弁協会、INE 居場所作りネットワーク、手紡ぎの会ふわふわ、特定非営利活動法人消費者ネットおかやま、地域社会学校ーそらー、株式会社 ma-yu、備前市、備前市教育庁、野村証券株式会社岡山支店、まちライブラリー奉還町、社会福祉法人 藤花会、釣り人みんなで、ごみ拾い、ESD・SDGsから地域の未来を考える会、株式会社ドルフィン・エイド

#### 【重点取組⑦ 企業・経済団体の取組促進】

- 企業や経済団体でのESD・SDGsの取組を推進します。

##### （1）企業向けSDGs研修

①企業がSDGsを学び、事業を通じた社会貢献と共に企業が発展することを目的に「企業向けSDGsワークショップ」を2回開催した。（講師協力：リコージャパン株式会社岡山支社）

・第1回 開催日：12月7日（水） 会場：岡山市勤労者福祉センター

テーマ：ビジネスツールとしてのSDGs 参加企業数：10社

・第2回 開催日：1月18日（水） 会場：岡山市勤労者福祉センター

テーマ：ビジネスツールとしてのSDGs 参加企業数：8社（市民団体含む）

#### 【重点取組⑧ 海外や国内との連携】

- 海外や国内のESD関連組織と一層連携します。

##### （1）「SDGs守ろう！海・川プロジェクト」（再掲）

①岡山連携中枢都市圏の12市町で連携し、海ごみにつながる河川のごみ拾いを中心としたイベントを開催（圏域内で約1,000名参加目標）

②SDGs 海川フォーラム～持続可能な社会に向けて～

③SDGs パネル展

## (2) 公民館とCLCの交流

コロナ禍により、岡山市の公民館と海外のCLC（コミュニティ学習センター）の間で持続可能な社会づくりに向けた社会教育分野での交流は実施されなかった。

## (3) 国内のESD推進組織との連携

・国内RCE実務者会議（日本RCEユース会議同時開催）

事務局員2名が参加し、RCE岡山の取組を報告した。同日、日本RCEユース会議も開催され、RCE岡山から3名のユースが参加し、RCE岡山の取組を報告した。

開催日：2月22日（水） 会場：愛・地球博記念公園地球市民センター（愛知県長久手市）

・中国地方ESD活動支援企画運営委員会

ESD活動支援企画運営委員会（ESD活動支援センター）委員（SDGs・ESD推進課長）として出席した。

開催日：6月27日（月） 会場：EPO中国（広島市）

2月 1日（水） 会場：合人社ウエンディひと・まちプラザ（広島市）

## (4) 海外のESD推進組織との連携

・ユネスコ 第7回国際成人教育会議

開催日：6月13～15日 会場：オンライン（モロッコ）

・第14回アジア太平洋RCE地域会議

開催日：7月19～21日 会場：オンライン（マレーシア）

◆RCE岡山はアジア太平洋RCE地域調整委員会の委員（2022～2024年）に認定

・ユネスコ 国連教育変革サミットに向けた会議

開催日：5月25日、6月10日、29日、30日 会場：オンライン（フランス）

・ユネスコ 「ESD for 2030 グローバルネットワーク（ESD-Net 2030）」新設会議

開催日：10月4日 会場：オンライン

・ESD岡山アワード2023授賞のハンブルク市ネットワーク組織「『ハンブルクにおけるサステナビリティ学習』構想」（ドイツ）主催によるESD会議

開催日：5月17日、8月26日、2月24日、 会場：オンライン（ドイツ）

◆岡山市および岡山ESD推進協議会の取組発表（2月24日）

## 【岡山ESDプロジェクト参加団体・岡山市等と連携した取組】

### (1) 連携中枢都市圏各市町との連携（再掲）

・岡山連携中枢都市圏SDGs・ESD研修

・SDGs守ろう！海川プロジェクト

### (2) SDGsを推進する産官学民との連携

・おかやまSDGsアワード2022

《別添9》

岡山県内のSDGsの優良事例を顕彰する事業を共催。県内30団体からの応募があり8団体が受賞した。(特に優良な取組4団体、優良な取組4団体)

主催：おかやま円卓会議・おかやま地域発展協議体・おかやま地域発展協議体おかやまSDGs研究会（構成：岡山経済同友会、岡山県銀行協会、岡山県商工会議所連合会、岡山県、岡山市、倉敷市、真庭市、西粟倉村、中国銀行、山陽新聞社、岡山大学）

・ 関西湾岸SDGsチャレンジ事業

岡山学芸館高等学校の生徒と甲南大学の学生が合同で、「SDGs 3、4、8、11、12」をテーマに、北区表町地区の地域コミュニティ活性化、環境問題の解決を検討するためフィールドワークを行い、プレゼンテーションを行った。(8～11月)

・ 岡山大学国際ワークショップ（マレーシア国際イスラミック大学助教招聘）

開催日：9月28日 会場：岡山市勤労者福祉センター等

◆ 岡山市および岡山ESD推進協議会の取組発表、意見交換

・ 岡山大学グローバル・ディスカバリー・プログラム講義

開催日：1月19日 会場：オンライン

◆ 岡山市および岡山ESD推進協議会の取組発表